

## A20 (桜井中央)

### 【 訳語田幸玉宮 伝承地 】

～春日神社 敏達天皇の宮跡 大津皇子～



第三十代敏達天皇の訳語田幸玉宮<sup>おさださきたま</sup>の所在については、桜井市戒重、または太田という二つの説がありますが、戒重には「他田（おさだ）」という地名があったことや、春日神社が古くは長田宮と呼ばれていたことから、このあたりにあったのではないかとされています。

また、悲劇の英雄である大津皇子<sup>おさだ</sup>がこの訳語田宮で死を賜り、その亡骸は二上山に葬られたとされています。

(桜井市 戒重)